

カルチャーセンター主催

市民講座を受講しませんか

申込開始日 11月5日(金)

※伊達まちポイントが20P付与されます

場所 カルチャーセンター

〒カルチャーセンター (☎22-1515)

第4回大人の粘土遊び

初心者向けの陶芸教室です。
皿や器など作るものは自分次第(相談可)。
素焼き・本焼きは主催者側が行います。



日時

●金曜クラス

11月26日(金) 午後6時～8時30分(作品作り)
来年1月7日(金) 午後6時～8時30分(色付け)
来年1月18日(火) 午後6時～8時(作品渡し)

●土曜クラス

11月27日(土) 午後6時～8時30分(作品作り)
来年1月8日(土) 午後6時～8時30分(色付け)
来年1月18日(火) 午後6時～8時(作品渡し)

定員 各クラス8人(先着順)

講師 木村友子さん

受講費 1,500円(材料費・粘土ゆう葉焼成込み)

持ち物 タオル・エプロン

オリジナルクリスマスリース教室

～自分だけのおしゃれな
リースを作ってみませんか～



毎年飾れるクリスマス向けの「オリジナルクリスマスリース教室」を開催します。

日時 11月27日(土) 午後2時～4時

定員 10人(先着順)

講師 澤田知子さん

受講費 1,500円(教材費込み)

持ち物 ハサミ・エプロン

おしゃれな オリジナル正月玄関飾り



新年を祝うお花やお正月飾りは昔ながらのすてきな習慣。手作りのお正月飾りで新年を迎えませんか。

日時 12月12日(日) 午後2時～4時

定員 10人(先着順)

講師 澤田知子さん

受講費 2,000円(材料費込み)

持ち物 ハサミ・エプロン・ペンチ

コメディ オン ザ ボード 「花咲く家の物語」

日時 11月25日(木)

開場：午後6時 開演：午後6時30分

場所 カルチャーセンター

あらすじ

この物語は、石川県金沢市郊外に実在したグループホーム「若人の家」の日常がモデル。軽度の知的障がいがある6人の若者たちが直面するさまざまな問題を、「おかあちゃん」と呼ばれる杉田陽子を中心に、彼らを取り巻く人々が共に助け合いながら乗り越えていく姿を描いています。

〒伊達メセナ協会(カルチャーセンター内☎22-1515)

作 マルセ太郎 演出 永井寛孝

出演 矢野陽子・里村孝雄・永井寛孝・浅地直樹・大久保洋太郎・木の下敬志・栗野志門・一色涼太・巴菁子・松元ヒロ ほか

チケット(発売中)

一般：前売り3,000円(当日3,500円)

高校生以下：前売り1,500円(当日2,000円)



認知症サポーター養成講座

☎ 高齢福祉課高齢者福祉係 (市役所 1 階⑤番窓口 ☎82-3196)

認知症は、誰もがかかる可能性がある身近な脳の病気です。初期の症状は分かりにくいことが多い病気ですが、何度も同じことを話す、物事に関心がなくなるなど、何となくおかしいなと感じることがあります。症状が進むと、少し前の記憶を忘れてしまったり、迷子になったりと日常生活に支障が出ることもあります。そんなときに、認知症を理解して一声掛けたり、見守ったりする方の存在が重要です。

認知症サポーター養成講座は、認知症の症状や対応方法について学び、認知症の方やその家族が地域で安心して暮らすための支えになる方を養成します。関心のある方はぜひご参加ください。

日時

11月25日(休)
午前10時～11時30分

場所

市民活動センター

定員

15人程度

申込期限

11月19日(金)

申込方法

電話で担当にお申し込みください。



「介護マーク」をご活用ください

☎ 高齢福祉課高齢者福祉係 (市役所 1 階⑤番窓口 ☎82-3196)

介護をしている最中は、ほかの人から見ると介護していることが分かりにくいいため、誤解や偏見を持たれることがあります。

市では、介護している方が介護中であることを周囲にご理解いただくための「介護マーク」と、首から下げるためのストラップを配付しています。

対象者

市内に住所がある方を介護する方

配付場所

- 市高齢福祉課
 - 地域包括支援センター
 - 大滝総合支所
 - 伊達赤十字病院
 - ミネルバ病院
- ※介護マークは市ホームページからもダウンロードできます

利用例

- 店や駅などでトイレに付き添うとき
- 異性介護者の衣服や介護用品を購入するとき
- そのほか、介護していることを周囲に知ってもらいたいとき



救急医療情報キット(安心キット)を備えませんか

☎ 高齢福祉課高齢者福祉係 (市役所 1 階⑤番窓口 ☎82-3196)
大滝総合支所 (☎82-6748)

「救急医療情報キット(安心キット)」は、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯などの安全・安心を確保することを目的に、無料で配付しています。

かかりつけの病院や服薬内容などの救急情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に救急隊員がその情報を活用して適切な救急搬送に生かすことができます。

ご希望の方は担当窓口にお越しいただくか、担当にご連絡ください。

対象者

市内にお住まいの65歳以上の一人暮らし世帯や高齢者世帯などで、健康上不安を感じている方

※対象者以外の方にもお渡しできる場合がありますので、ご希望の方は担当にご相談ください

キットの内容

- 保存容器
 - 救急情報用紙
 - 玄関ドアの内側に貼るステッカー
 - 冷蔵庫に貼るマグネット
- ※すでにお持ちの方で、服薬内容やかかりつけ医などが変更になったときは、救急情報用紙を更新してください